第１号様式（第４条関係）

　　　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助金交付申請書

第　　　　　号

年　　月　　日

　大分県医療ロボット・機器産業協議会会長　　　　　　　殿

住所（事業実施主体代表者の所在地，郵便番号）

　　　　　　　　　　　　　　 名称（事業実施主体代表者の名称）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（事業実施主体代表者の代表者の氏名）　

　　　　　　　　　　　　　　 連絡担当者（職名及び氏名）

　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

　　　年度において、下記のとおり医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業を実施したいので、補助金　　　　　　円を交付されるよう、医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援事業費補助金交付要綱第４条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

１　研究開発テーマ

　２　補助事業に要する経費及び補助金交付申請額

　　　　補助事業に要する経費　　　　　　　　　　円

　　　　補助金交付申請額 円

　３　添付書類

　（１）医療関連機器開発ワーキンググループ設置認定書

　（２）収支予算書（第２号様式）

（３）その他会長が必要と認める書類

第２号様式（第４条関係）

収　支　予　算　書

　収入の部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　目 | 予　算　額 | 備　　　考 |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

　支出の部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　目 | 予　算　額 | 備　　　考 |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

第３号様式（第５条関係）

　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業変更承認申請書

第　　　　　号

年　　月　　日

　大分県医療ロボット・機器産業協議会会長　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　 　住所（事業実施主体代表者の所在地，郵便番号）

　　　　　　　　　　　　　　 名称（事業実施主体代表者の名称）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（事業実施主体代表者の代表者の氏名）　

　　　　　　　　　　　　　　 連絡担当者（職名及び氏名）

　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

　　　年　　月　　日付け　　第　　号で交付決定通知のあった　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業について、下記のとおり変更したいので承認されるよう、医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業補助金交付要綱第５条第１項第１号の規定により申請します。

記

　１　変更交付申請額　　　金　　　　　　　　　　円

　　　既交付決定額　　　　金　　　　　　　　　　円

　　　変更による増減額　　金　　　　　　　　　　円

　２　変更の理由

（備考）

 以下、第１号様式の記の３以下に準じて作成するものとし、変更前と変更後が比較対照できるよう、変更部分を二段書きにし、変更前をかっこ書きで上段に記載すること。

第４号様式（第５条関係）

　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金

に係る消費税等仕入控除税額確定報告書

第　　　　　号

年　　月　　日

　大分県医療ロボット・機器産業協議会会長　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　 住所（事業実施主体代表者の所在地，郵便番号）

　　　　　　　　　　　　　　 名称（事業実施主体代表者の名称）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（事業実施主体代表者の代表者の氏名）　

　　　　　　　　　　　　　　 連絡担当者（職名及び氏名）

　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

　　　年　　月　　日付け　　第　　　号で交付決定通知のあった　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金に係る消費税等仕入控除税額が確定したので、医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金交付要綱第５条第１項第１０号の規定により、下記のとおり報告します。

記

　　１　補助金の額の確定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　円

　　　　（　　年　　月　　日付け　　第　　　　号による額の確定通知額）

　　２　補助金の額の確定時に減額した消費税等仕入控除税額　　　金 円

　　３　消費税等の申告により確定した消費税等仕入控除税額 金 円

　　４　補助金返還相当額（３－２） 金 円

　　５　その他

　　 （１）消費税等仕入控除税額集計表（別紙）を添付すること。

　　 （２）その他参考となる書類

　　　 　消費税確定申告書の写し及びその添付書類（補助金に係るもの）を添付すること。

別紙

年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金

　　　　　　　　　　に係る消費税等仕入控除税額集計表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 仕入に係る消費税額及び地方消費税額（Ａ） | 補 助 率（Ｂ） | 仕入に係る消費税等仕入控除税額（Ａ×Ｂ） | 備　考 |
|  |  |  |  |

（注）１　「仕入に係る消費税額及び地方消費税額」欄は、補助対象経費に含まれる消費税等相当額のうち、消費税法の規定により、仕入に係る消費税額と当該金額に地方税法に規定する地方消費税率を乗じて得た金額との合計額を記載すること。

 　 ２　「仕入に係る消費税等仕入控除税額」欄は、補助対象経費に含まれる消費税等相当額のうち、消費税法の規定により、仕入に係る消費税額として控除できる金額と当該金額に地方税法に規定する地方消費税率を乗じて得た金額との合計額に補助率を乗じて得た金額を記載すること。

第５号様式（第６条関係）

　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金交付決定通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　殿

大分県医療ロボット・機器産業協議会会長

　　　年　　月　　日付け　第　　号で補助金の交付申請のあった　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金については、下記のとおり交付することに決定したので、医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第６条の規定により通知します。

記

　１　補助対象経費　　　金　　　　　　　　　　円

　２　補助金の交付決定額　　　金　　　　　　　　　　円

　３　補助条件

（１）補助事業の内容又は経費の配分の変更（会長が定める軽微な変更を除く。）をする場合は、補助事業変更承認申請書（第４号様式）を会長に提出し、その承認を受けること。

　（２）補助事業を中止し、又は廃止する場合は、会長の承認を受けること。

　（３）補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の執行が困難となった場合は、すみやかに会長に報告し、その指示を受けること。

（４）この補助金に係る収入及び支出を明らかにした預金通帳、金銭（預金）出納簿等の帳簿及び契約書、領収書等の証拠書類は、補助事業が完了した日の属する年度の翌年度から起算して５年間整備保管すること。

　（５）暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団（同法第２条第２号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者であってはならないこと。

　（６）この補助事業によって取得し、又は効用の増加した財産（以下「財産」という。）は、会長の承認を受けないで、補助金の交付目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸付け又は担保の用に供してはならないこと。ただし、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和４０年大蔵省令第１５号。以下「大蔵省令」という。）に定められている財産については、大蔵省令に定められている耐用年数に相当する期間を経過している場合はこの限りではないこと。

 （６）財産は、財産管理台帳及びその他関係書類を整備保管し、当該補助事業の完了後においても善良な管理者の注意をもって管理するとともに、補助金の交付目的に従って、その効率的な運用を図ること。

（７）会長の承認を受けて財産を処分したことにより収入があった場合は、その収入の全部又は一部を県に納付させることがあること。

（８）第４条第２項ただし書きの規定により補助金の交付申請をした場合は、第１０条の規定による実績報告書の提出時に、当該補助金に係る消費税等仕入控除税額が明らかになったときは、これを補助金額から減額して報告すること。

（９）第４条第３項ただし書きの規定により補助金の交付申請をした場合は、第１１条の規定による補助金の額の確定通知を受けた後において、消費税等の申告により当該補助金に係る消費税等仕入控除税額が確定したときは、その金額（前号の規定により減額した場合は、その金額が減じた額を上回る部分の金額）を補助金に係る消費税等仕入控除税額確定報告書（第５号様式）により速やかに会長に報告するとともに、当該金額を返還すること。

 （10）その他、規則、実施要領及びこの要綱の定めに従うこと。

２　会長の定める軽微な変更の範囲は、補助金の額に変更を及ぼさない変更であって、次のとおりとする。

　（１）補助金の交付目的に反しない事業内容の変更（研究開発テーマ、参画企業・団体の変更以外の変更）

　（２）補助対象経費の増減

（備考）

 要綱第５条第１項第１号の規定による補助事業変更承認申請書（第４号様式）に基づき変更交付決定をする場合は、この様式中「交付決定通知書」を「変更交付決定通知書」に、「交付申請」を「変更承認申請」に、「交付」を「変更交付」にそれぞれ読み替えるものとし、記の１及び２については、変更前をかっこ書きで上段に記載すること。第６号様式（第９条関係）

　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金交付請求書

第　　　　　号

年　　月　　日

　大分県医療ロボット・機器産業協議会会長　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　 住所（事業実施主体代表者の所在地，郵便番号）

　　　　　　　　　　　　　　 名称（事業実施主体代表者の名称）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（事業実施主体代表者の代表者の氏名）　

　　　　　　　　　　　　　　 連絡担当者（職名及び氏名）

　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

　　　年　　月　　日付け　第　　号で交付決定通知のあった　　年度医療機器研究開発補助事業費補助金については、下記のとおり精算払（概算払）の方法により交付されるよう、医療機器研究開発補助事業費補助金交付要綱第９条の規定により請求します。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決　定　額 | 既受領額 | 今回請求額 | 残　　額 | 事業完了予定(完了)年月日 | 備　考 |
| 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |

支払先：

　金融機関名：

　口座番号：

　口座名義：

第７号様式（第１０条関係）

　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業実績報告書

第　　　　　号

年　　月　　日

　大分県医療ロボット・機器産業協議会会長　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　 住所（事業実施主体代表者の所在地，郵便番号）

　　　　　　　　　　　　　　 名称（事業実施主体代表者の名称）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（事業実施主体代表者の代表者の氏名）　

　　　　　　　　　　　　　　 連絡担当者（職名及び氏名）

　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

　　　年　　月　　日付け　第　　号で交付決定通知のあった　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業について、下記のとおり実施したので、医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金交付要綱第１０条の規定により、その実績について関係書類を添えて報告します。

記

　１　研究開発のテーマ

　２　事業完了年月日

　　　　　　年　　月　　日

　３　添付書類

　（１）医療関連機器開発ワーキンググループ活動報告書

　（２）収支精算書（第８号様式）

（３）領収書又は請求書の写し

　（４）その他会長が必要と認める書類

第８号様式（第１０条関係）

収　支　精　算　書

　収入の部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 精算額 | 予算額 | 増　減 | 備　考 |
|  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

　支出の部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 精算額 | 予算額 | 増　減 | 備　考 |
|  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

第９号様式（第１１条関係）

　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金の

額の確定通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　殿

大分県医療ロボット・機器産業協議会会長

　　　年　　月　　日付け　　第　　号で提出のあった　　年度医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業実績報告書に基づき、　　　年　　月　　日付け　　第　　号による交付決定通知に係る補助金の額　　　　　　円については、金　　　　　　　円に確定したので、医療関連機器開発ワーキンググループ活動支援補助事業費補助金交付要綱第１１条の規定により通知します。